

形名 **TAS-V7**

取扱説明書

東芝衣類スチーマー
〈家庭用〉

日本国内専用
Use only in Japan

ご購入いただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは大切に保管してください。

保証書付

ご不明な点は下記にお問い合わせください。

- ご購入の販売店
- 東芝ライフスタイル
ホームページ お客様サポート



- 東芝生活家電ご相談センター

受付時間：月～土 **9:00～18:00**

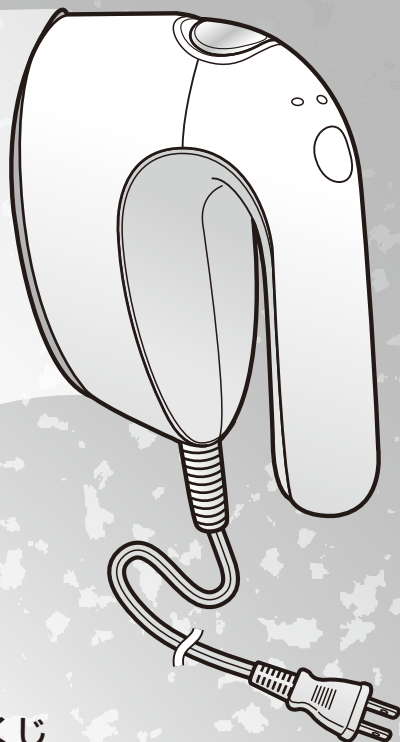
日・祝日 **9:00～17:00**

*当社指定休業日を除く

フリーダイヤル

0120-1048-76

携帯電話など **0570-0570-33**
(通話料：有料)



もくじ


安全上のご注意	2～4
お願い	5
各部のなまえとはたらき	6
お使いになる前に	7
使いかた	8～9
上手な使いかた	10～12
衣類をハンガーにかけたままで	10
アイロン台を使って	11
お手入れのしかた	12
使い終わったら	13
故障かな？と思ったときは	14
仕様	14
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙


安全上のご注意

必ずお守りください


- 製品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。


表示の説明

 **警告** 「死亡または重傷を負うことが想定されること」を示します。

 **注意** 「軽傷や物的損害の発生が想定されること」を示します。

図記号の説明

 してはいけないこと（禁止）を示します。

 しなければならないこと（指示）を示します。

警告

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために



指示

異常・故障時にはすぐに使用を中止する

すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》

- 電源コードが傷んでいる。(ひび割れ、中の電線が見えるなど)
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地が縮んだり、こげたりすることがある。
- 温度表示ランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。



分解禁止

分解・修理・改造をしない

修理は、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。



禁止

本体内部にピンや針金などを入れない また、衣類に縫い針などをさしたまま使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

ご使用・取り扱いは



禁止

安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人や子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

製品で子供が遊ばないようにする



けが・やけど・感電の原因になります。

落下などにより本体に損傷や水もれのある場合は使用しない

電源プラグをコンセントに差し込んでいる間はその場を離れない

火災の原因になります。

本体の近くで可燃性ガス(ベンジンなど)が発生するものを使わない



ぬれ手禁止

ぬれた手で使用しない

感電やショートによる火災などの原因になります。



水ぬれ禁止

本体に水をかけたり、蛇口から直接注水しない

感電・やけど・ショートによる火災・故障などの原因になります。



警告

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

電源プラグ・電源コードは



指示

電源は交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを単独で使う

交流 100V 以外で使ったり、コンセントや配線器具の定格を超える使いかた、たご足配線などをしないでください。

電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る



電源プラグは根元まで確実に差し込む



電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く

電源コードに負荷がかかり断線し、感電・やけど・ショートによる火災などの原因になります。

使用時以外（給排水時など）は、電源プラグをコンセントから抜く



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



禁止

本体に電源コードを巻き付けたり、ねじれたままで使用や保管しない
ショートによる火災などの原因になります。

電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて通電したり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない

傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない

注意

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

ご使用・取り扱いは



指示

濡った衣類（霧吹きした衣類）は「ドライ」でアイロンかけをする
「スチーム」でアイロンかけをすると、湯滴が出てやけどの原因になります。

布地のテカリを防止するには「あて布」をする

衣類を傷める原因になります。

- ・低温・中温の絵表示のある衣類や色の濃い衣類は「あて布」をしてください。
- ・アップリケや接着芯などを接着するときは、温度設定を「高」にし、「ドライ」で「あて布」をしてください。説明書が添付されているときは、その説明書に従ってください。



指示

コートや毛足の長い衣類は、かけ面を離してスチームをかける衣類を傷める原因になります。

高級品や特殊加工品、熱に弱い布地などには目立たないところにためしかけをする

ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミア、絹などは特に気を付けてください。

スタンドに正しく置く

変形の原因になります。



使用後は排水する

前回使った水が残っているとお湯がもれ、やけどの原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

ご使用・取り扱い



接触禁止

スチームや高温部（かけ面・スタンド・本体側面）に触れない



熱いスチームを身体にかけない

また、衣類を着用したまま使用しない



アイロン台使用時は、アイロン台の下に足を入れない

アイロン台によっては、透過した熱いスチームや湯滴でやけどの原因になります。

スチームを止めた後も、スチームが出ることがあるので手や顔を近づけない



禁止

家庭用以外（店舗などでの長時間使用や不特定多数の人の使用など）では使用しない

故障や発煙・発火などの不具合の原因になります。

前後に激しく動かしたり、落としたりしない

かけ面先端は細くつながっているため、床面が傷付いたり、けが・やけど・水もれの原因になります。

織物製品以外（皮革製品などに）使用しない

織物以外の製品を傷める原因になります。

衣類の絵表示より高い温度設定でアイロンかけをしない

布地を傷めたり、かけ面のごよれの原因になります。



禁止

スタンドは、不安定な場所や熱に弱い敷物（じゅうたん・畳・ビニールクロス・樹脂製のものなど）の上に置かない

転倒して敷物の損傷やけが・やけどの原因になります。

本体をスタンドに置いた状態でスチームボタンを押さない

やけどの原因になります。



アイロンミトンを使用するときは、スチームを使用しない

スチームが出ている間は、スタンドへ置かない

専用のスタンド以外使用しない

常温の上水道の水以外の液体（蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など）をタンクに入れない

衣類をよごしたり、故障・湯滴・やけどの原因になります。



熱や湿気に弱い壁や家具などの近くでは使用しない

壁や家具を傷める原因になります。



指示

アイロン台使用時は、平らで安定した場所で使用する

お願い

スプレーのりは成分にシリコン系が配合されたものを使用し、「ドライ」で仕上げてください

シリコン系が配合されていないのりを使用したときは、かけ面にのりが付着して茶色く変色し、滑りが悪くなります。かけ面のお手入れをください。(12ページ参照) かけ面にのりが付いていると、衣類のよごれの原因になります。

ボタン、ファスナーなどの固いものにはかけないでください

傷付きやかけ面コート材がはがれる原因になります。



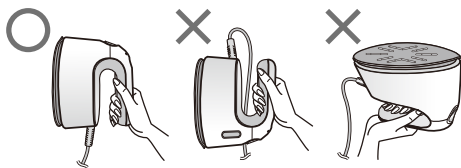
市販のあて布用アタッチメント(かけ面カバー)は使用しないでください

故障の原因になります。



本体の向きによっては、タンクから水が供給されず、スチームが出ない場合があります

故障の原因になります。下図を確認し、ご使用ください。



ハンドルは強い力で押さえずぎないでください

破損の原因になります。



脱水直後の衣類はアイロンかけをしないでください

蒸発した水分が本体内部に入り、故障の原因になります。

室温が10℃以下でご使用の場合は、スチーム噴出穴からお湯がもれることがあります

温度表示ランプが点灯してから、約1分お待ちいただくことでお湯のもれを軽減することができます。

タンクへ注水するときは専用の水量カップを使用してください

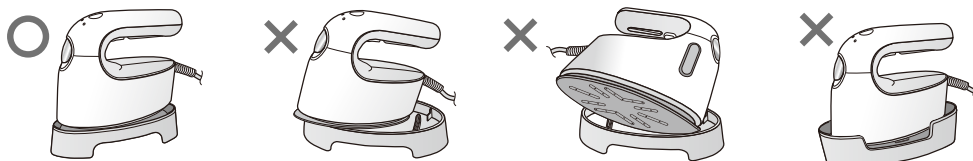
タンクから水があふれて故障の原因になります。



水量カップ

スタンドへの置きかた

使用しないときや保管するときは、本体をスタンドに正しく置いてください。正しく置かないとスタンドが変形したり、傷が付いたりします。



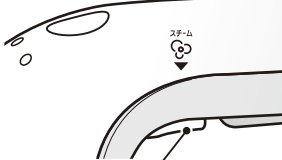
スタンドのゴム脚(6ページ参照)に本体をのせます。

フチに当てたり、のせたりしない

傾けて置かない

スタンドを逆さまにしない

各部のなまえとはたらき



スチームボタン

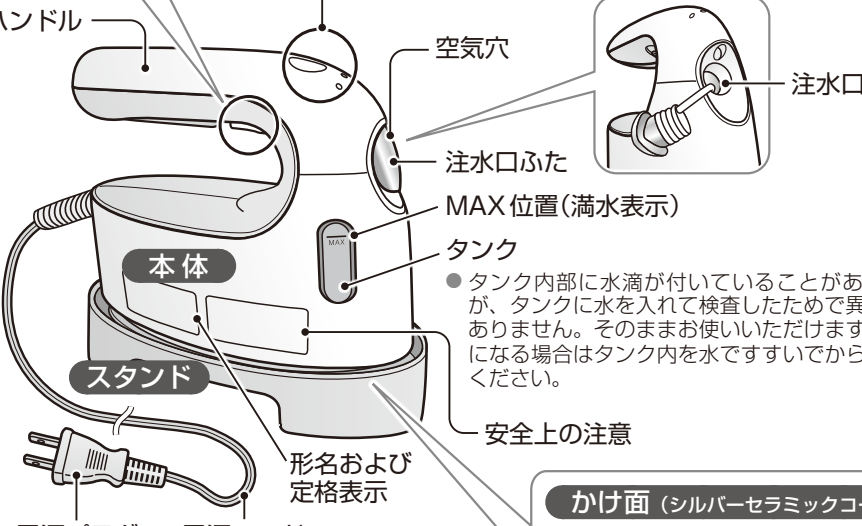
- 1回押すと約1分間、スチームが出続けます。(8ページ参照)
- ドライアイロンとして使う場合は、ボタンを押さずにお使いください。…「ドライ」

操作部

温度表示ランプ
適温になるとランプが点滅から点灯に変わります。本体をスタンドに約10分間放置した場合や「ドライ」で約10分間使用した場合にオートパワーオフが働きます。(→P.7)

低 中 高
○ ○ ○

入-切替-切ボタン
押すたびにランプが移動し「切」(消灯) → 「低」 → 「中」 → 「高」設定が変わります。設定したい温度にランプを合わせてください。温度表示ランプが消灯しているときは「切」設定です。
● 5秒以上押し続けると「切」になります。



ハンドル

空気穴

注水口

注水口ふた

MAX位置(満水表示)

タンク

- タンク内部に水滴が付いていることがあります。タンクに水を入れて検査したためで異常ではありません。そのままお使いいただけますが、気になる場合はタンク内を水ですすいでお使いください。

安全上の注意

本体

スタンド


形名および定格表示

電源プラグ **電源コード**

付属品

スタンド
ゴム脚に本体を<表面>のせます。
安全上の注意

水量カップ(1個)

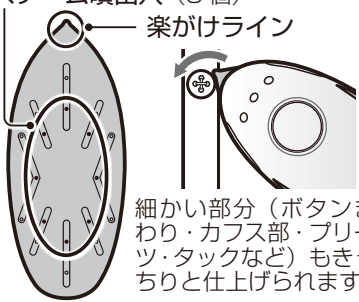


カップから水があふれないように設けている目安線です。

かけ面(シルバーセラミックコート)

スチーム噴出穴(8個)

楽がけライン



細かい部分(ボタンまわり・カフス部・プリーツ・タックなど)もきっちり仕上げられます。

お使いになる前に

1 スチームを使うときは 注水（再注水）する

1. 水量カップの MAX 位置まで上水道の水を入れる。（蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など、上水道以外の水を入れないでください）



- 水量カップは、すすいでから水を入れてください。ホコリなどが入るとスチームが出にくくなる原因になります。

2. 注水口ふたをはずし、注水口に水を入れる。



3. 注水口ふたを押し込んで確実に閉める。



2 本体をスタンドに置き、電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



お願い

- 注水口ふたを必要以上に引っ張らないでください。
- タンクの MAX 位置以上に水を入れないでください。（水もれの原因）
- かけ面によごれが付着していると衣類がよごれます。使う前にかけ面をふいてください。（12ページ参照）
- 持ち運ぶときは注水口部を上向きにしてください。（水もれの原因）
- 注水するときは本体を少し傾け、ゆっくり水を注いでください。（水あふれの原因）
- 注水口以外に水が付着したときは、ふき取ってください。

便利な機能

電源切り忘れ防止機能（オートパワーオフ）

本体をスタンドに放置した場合や「ドライ」で使用中は、約10分後、温度表示ランプが「低」→「中」→「高」→「低」…と順番に点滅して電源が切れる前のお知らせをします。約30秒後、自動的に電源を「切」（温度表示ランプは消灯）にします。

再度通電したいとき 入・切替・切ボタンを押して布地に合わせて設定してください。

ほっとけ乾燥

使用后、自動的に蒸気室（スチームが発生する部屋）を乾燥します。

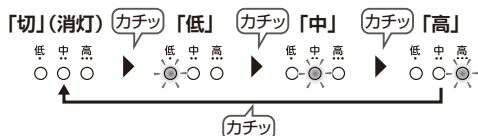
- タンク内の水は乾燥しません

使いかた

1 ○で温度を切り替える ▶ ランプが点灯したら使用可能

入一切替一切

- 布地に合わせて温度設定します。



適温になると点灯



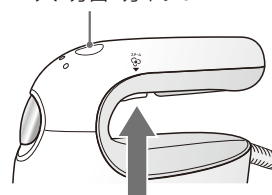
点滅

点灯

2 「スチーム」ボタンを1回押す ▶ スチームが約1分間出続ける

- 約1分経過すると、自動でスチームが止まります。再度、スチームを出したいときは、「スチーム」ボタンを押してください。
- 各温度設定によって噴出するスチーム量は異なります。「低」:約6g/分 「中」:約11g/分 「高」:約15g/分 [スチーム量が多くなるほどスチームが勢いよく出するため、やけどに注意してください。]
- 布地・繊維の種類に応じて、かけ面を衣類に当てたり、離したりしながらスチームをかけます。

入一切替切ボタン



「スチーム」ボタン

＜途中でスチームを止めたいときは＞

「スチーム」ボタンを押してください。

- 入一切替一切ボタンを押しても止まります。(温度設定は変わりません)

※スタンドに置くときは、必ずスチームを止めてください。

スチームを止めた後もスチームが出ることがありますので、手や顔を近づけないでください。

3 切るときは ○を押し、切り替えて[ランプ消灯]にする ▶ 切

入一切替一切

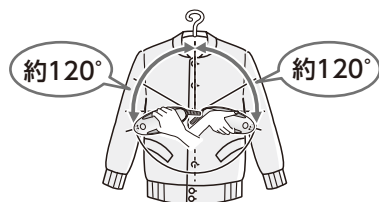
お願い

- タンクの水が減ってスチームが出にくいときは、電源を切り、電源プラグを抜いてから水を入れてください。
- 温度設定を高温から低温に変えた場合は、かけ面の温度が下がる（ランプが点滅から点灯に変わる）まで時間がかかります。このとき、ランプが点滅中でもスチーム機能は使用できますが、かけ面の温度は適温よりも高くなっているため、かけ面を衣類から離して使用してください。かけ面を衣類に当てる場合は、ランプが点灯してから使用してください。

お知らせ

- 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にとまいない出なくなります。
- 「スチーム」ボタンを押した後も、すぐにスチームが出ないことがあります。
- 繊維の種類や厚さ、シワの程度によって、シワが取れにくい場合があります。
- スチームは高温であるため、目に見えづらいですが性能に異常はありません。部屋の温度・湿度・明るさによってはスチームが見えにくい場合があります。
- 注水口を下に向けて使用した場合、空気穴から水が出ることがあります。

■スチーム使用可能範囲（目安）



お知らせ

- 本体を約 120° 以上傾けた状態で使用すると、タンクから水がもれたり、タンク内に水が残っていても一時的にスチームが出なくなることがあります。

温度設定は繊維に合わせて 衣類の絵表示を確認し、下記をご覧ください。

温度設定	低	中	高
スチーム	○	○	○
ドライ	○	○	○
絵表示			
布地・繊維の種類	アクリル・アクリル系 ビニリデン ポリプロピレン ポリウレタン	毛・絹・アセテート ポリエステル・ナイロン レーヨン*1(長繊維) キュプラ・ビニロン*2	麻・綿・レーヨン*1(短繊維) ポリノジック
			毛 (かけ面を衣類から離して スチームのみ)
かけ面の温度	約 120℃	約 150℃	約 180℃
使えるまでの時間	約 21 秒	約 26 秒	約 29 秒

- ※1 レーヨンは長時間スチームを当てると縮むことがあります。
 ※2 ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度設定してください。**混紡の場合は、低い方の繊維に合わせてください。**
- 「あて布使用」などの表示がある場合はその指示に従ってください。
- 絵表示が「」のものは使用できません。
- 使用中、本体を止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度設定でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維（化繊・絹・毛など）にアイロンをかけるときは「ためしかけ」をするか「あて布」をしてください。

異常ではありません

- 使用中に「カチッ・カチッ」と音がすることがあります。（自動温度調節器が作動しているため）
- スチームを使用中、音や振動がします。（タンクの水をポンプが引き込んでいるため）
- スチームを止めた後、スタンドに置いたときに少量のスチームが出る場合があります。（本体内部の通路にたまっている水が少しずつ蒸発するため）
- スチーム噴出時に白い粉が出ることがあります。衣類に付いた場合は、払っていただくと取れます。（スチーム噴出時の力によって蒸気室のクリーニングを行ったため）
- かけ面の温度が低くなると一時的にスチームの量が少なくなりますが、温度が安定すると元に戻ります。

上手な使いかた

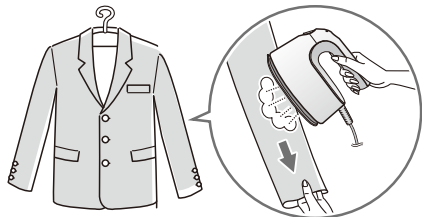
衣類をハンガーにかけたままで

●アイロンかけのしにくいジャケットやワイシャツの手軽な仕上げに

片方の手で衣類を軽く引っ張りながらスチームをかける（やけどに注意してください）

毛などの布地

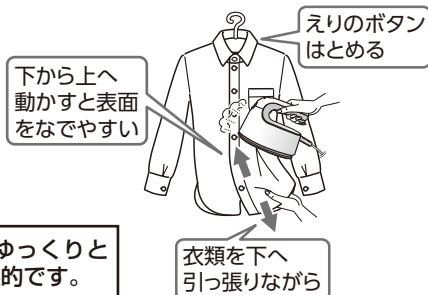
かけ面が直接衣類に当たらないように軽く浮かせてスチームをかける



衣類の端を軽く引っ張りながら、表面をゆっくりとなでるように動かします。繰り返すと効果的です。

綿などの布地

かけ面を衣類に当て、スチームをかける
・ワイシャツのそで口やえりなどの部分はアイロン台を使って仕上げましょう。



お知らせ

- 綿 100% で形状記憶タイプでないシャツや麻の衣類を仕上げる場合は、アイロン台のご使用をおすすめします。

●いやなおいを取るために

たまにしか着ない式服の防虫剤のにおいやタバコや汗のにおい、飲食臭などは衣類全体にスチームをかけると脱臭^{*1}できます。



脱臭^{*1}について

周囲環境（温度、湿度）、スチームを当てる時間、臭気・繊維の種類によって効果は異なります。また効果の感じ方には、個人差があります。

※1 試験機関：株式会社 NSS

試験方法：100%ウール生地にニオイを付着させ、約10秒間スチームを当てた際の脱臭効果を6段階臭気強度表示法にて評価

着臭物質：生乾き臭：トリエチルアミン及び流動パラフィンの調合液を滴下して着臭

ペット臭：インドール、エタノール、アンモニア水、イソ酪酸及び精製水の調合液を滴下して着臭

加齢臭：ノネアルを滴下して着臭

タバコ臭：発生するタバコの煙に暴露させ着臭

汗臭：アンモニア水に浸漬して着臭

飲食臭（焼肉/焼き魚）：調理臭に暴露させ着臭

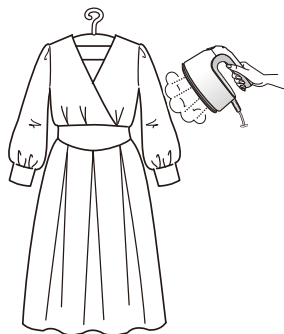
防虫剤臭：防虫剤を充満させた試験容器内にて着臭

試験結果：生乾き臭、ペット臭、加齢臭、タバコ臭、汗臭、飲食臭（焼肉/焼き魚）、防虫剤臭、それぞれにおいて、1.0以上の臭気抑制効果を確認

試験成績書番号：第202004315-001-EZA号

●薄物のワンピース・スカートや毛足の長いコート類の仕上げに

かけ面を離してスチームをかけます。



アイロン台を使って

アイロンかけの基本動作

■滑らす

もどりジワを防ぐため一方方向に軽くかけます。



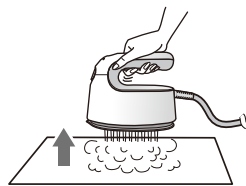
■押さえる

ガンコなシワ、厚手の布地の折り目付けなどはしっかり押さえます。



■浮かせる

ふっくら仕上げには軽く浮かせてスチームをかけます。



- アイロンかけするときは、片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使いましょう。
- ボタン・ファスナーなどの固いものにはかけないでください。傷付きやかけ面コート材がはがれる原因になります。

のりを使うときは

スプレーのり…「ドライ」で仕上げます。

- 「パリッ」と仕上げたいときは「スプレーのり→ドライ」でアイロンかけを繰り返します。
- こげ付きを防ぐため、スプレーのりはシリコン系が配合されたものをお使いください。(一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面のこげ付きの原因になります。)

洗濯のり…のりづけ後、布地が乾いてから

「ドライ」で仕上げます。

- シワが取れにくいときは霧吹きをお使いください。かけ面にのりが付着することがありますが、そのときは下記のようにお手入れしてください。

滑りが悪くなったときは(12ページ参照)

- かけ面が十分に冷めてから、ぬれた布でふいてください。
- かけ面にのりが付いていると、衣類がよごれる原因になります。

ガンコなシワが取れにくいときや綿や麻などには霧吹きをしましょう

霧をかけてから「ドライ」で仕上げます。



かけ面に衣類がからみ付くときには

静電気が発生していますので、衣類の端まで滑らせてから本体を持ち上げます。

洗剤はよくすすぎましょう

洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、かけ面の熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

上手な使いかた (つづき)

衣類の除菌^{※2} やダニ由来アレル物質対策^{※3}、花粉アレル物質対策^{※4} について

スチーム噴出しているかけ面を生地に押し当てて使用することで効果があります。

また周囲環境（温度、湿度）、スチームを当てる時間、繊維の種類によって効果は異なります。

※2 試験機関：（一財）日本食品分析センター

試験方法：かけ面を押し当てた菌付着布の除菌確認

除菌方法：「高」設定による通電したかけ面密着

試験結果：99%の除菌効果。試験は1種類の菌で実施

試験成績書番号：第23007322001-0101号

※3 試験機関：ITEA 株式会社東京環境アレルギー研究所

試験方法：本体を動かし、測定場所にかけ面とスチーム

を約10秒間当てた試験布（ハウスダストを

散布したものの）の残存アレル物質を測定

試験結果：コナヒョウヒダニ排泄物由来アレル物質：

87.3%低減

試験成績書番号：T2301018

※4 試験機関：ITEA 株式会社東京環境アレルギー研究所

試験方法：本体を動かし、測定場所にかけ面とスチーム

を約10秒間当てた試験布（スギ花粉を散布

したものの）の残存アレル物質を測定

試験結果：スギ花粉アレル物質：73.5%低減

試験成績書番号：T2301018

お手入れのしかた

お願い

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷えてから行ってください。

本体やスタンドのよごれ

- やわらかい布でからぶきするか、ぬれた布でふいてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・化学ぞうきんなどは本体を傷めますので使用しないでください。

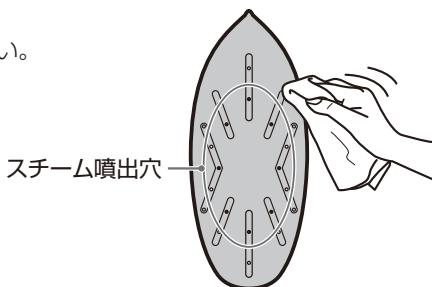


かけ面のよごれ

- スプレーのりを使った後やよごれが付着したときは、その都度かけ面が十分に冷めてから、ぬれた布でふいてください。
- クレンザー・シンナー・たわしなどは使わないでください。
- よごれが取れないときは、目の細かなみがき粉（歯みがき粉など）を湿らせた布に付けて軽くふいてください。

スチーム噴出穴のつまり

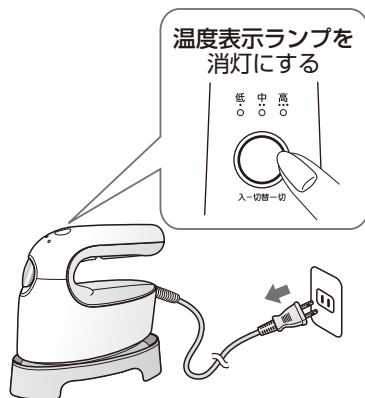
- ピンなどでゴミを取り除き、ぬれた布でふいた後、ご不用の布地の上で数回スチームを噴出してください。



使い終わったら

1 電源を切る

本体をスタンドに置き、入-切替-切ボタンを押して「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。(8ページ参照)



2 排水する

タンクに水が残っているときは、水もれ、腐食防止のため、水を捨ててください。

1. 注水口ふたを開け、水を捨てる

お願い

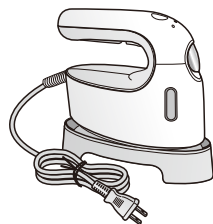
- 長時間使用したときは、タンクの水が熱いことがあります。捨てる水に触らないでください。(やけどの原因)



2. 注水口ふたを閉め、スタンドに置く

3 保管する

本体が十分冷えてから安全な場所に保管してください。



故障かな?と思ったときは [修理サービスを依頼する前に、 次の点をお調べください。]

- 温度表示ランプが2つ以上同時に点灯または点滅した際は、すぐに電源プラグを抜き使用を中止し、東芝生活家電ご相談センターへご連絡ください。
- 温度表示ランプが順番に点滅する。(7ページ参照)
- スチーム使用中に音や振動がする「カチッ・カチッ」と音がする / 白い粉が出る。(9ページ参照)

調べる ところ	こ ん な と き					処 置	参 照 ペ ー ジ
	熱 く な ら な い	少 な い	ス チ ー ム が 出 な い	電 源 が 自 動 的 に 切 れ る	水 も れ す る		
電 源 プ ラ グ	○					コンセントに確実に差し込んでください。	7
スチームボタン		○				ボタンをしっかりと押してください。	8
			○			本体内に気泡がたまっていることがあります。本体を正しい向きにし、ボタンを押してください。	5
入切替切ボタン	○					再度、温度設定をしてください。	8
温度表示ランプ	○	○				点滅しているときは、点灯に変わってから使用してください。	8
					○	温度設定を高温から低温に変えた場合は、かけ面の温度が下がるまで時間がかかります。かけ面を衣類に当てる場合は、点滅から点灯に変わってから使用してください。	8
				○		消灯しているときは、電源切り忘れ防止機能が動作しています。再度、温度設定をしてください。	7
タ ン ク		○				MAX 位置まで再注水してください。	7
					○	MAX 位置以上に注水しないでください。	7
					○	本体を前後に激しく動かさないでください。	4
					○	注水口ふたをきちんと閉めてください。	7
スチーム噴出穴		○				「お手入れのしかた」を参照してください。	12

仕様

電 源	交流 100V 50/60Hz 共用	
定 格 消 費 電 力	950W	
スチーム種類	スチーム、ドライ	
蒸気発生方式	滴下式 (ポンプ内蔵)	
タンク容量	約 120mL	
自動温度調節器	調節範囲 約 120℃～約 180℃ (3段階設定)	
温度過昇防止装置	温度過昇防止器	
電源切り忘れ防止装置	約 10 分間の「放置」「ドライ使用」で自動的に通電停止	
大 き さ	本 体	長さ 約 17.0cm × 幅 約 7.0cm × 高さ 約 13.2cm
	収 納 時	長さ 約 18.0cm × 幅 約 8.1cm × 高さ 約 16.2cm
質 量	本 体	約 0.69kg (本体のみ)
電 源 コ ー ド	有効長 約 2.0m	
付 属 品	スタンド、水量カップ (1個)	

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス

必ずお読みください

①基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

ホームページの<お客様サポート>に、ご確認いただきたい情報を掲載しておりますので、ご覧ください。

PC <https://www.toshiba-lifestyle.com/jp/support/>

スマートフォン・
タブレット端末



※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。

その場合は、お手数ですが、<https://www.toshiba-lifestyle.com/jp/>をご参照ください。

②商品選びのご相談、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

「東芝生活家電ご相談センター」

フリーダイヤル

0120-1048-76

受付時間 月～土 9:00～18:00 日・祝日 9:00～17:00

*当社指定休業日を除く

携帯電話など **0570-0570-33** (通話料: 有料)

FAX **022-224-6801** (通信料: 有料)

※お電話をいただく際には、番号をよくお確かめのうえおかけ間違いのないようにお願いいたします。

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。

・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理・お取り扱い・お手入れ・部品の購入についてご不明な点は

お買い上げの販売店または、「東芝生活家電ご相談センター」(上記)にご相談ください。

保証書(一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- 衣類スチーマーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったときは」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し入切替-切ボタンを押して「切」(温度表示ランプは消灯)にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

持込修理

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

【廃棄時のお願い】 廃棄はお住まいの市区町村のルールに従ってください。



愛情点検

長年ご使用の 衣類スチーマーの点検を!

こんな症状はありませんか。
電源プラグにたまっているホコリは取り除いてください。

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地が縮んだり、こげたりすることがある。
- 温度表示ランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。

ご使用中

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ホコリなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

持込修理

東芝衣類スチーマー保証書

形名	TAS-V7		
★お名前 お客様様	お名前	ふりがな	
	お電話	()	-
	ご住所	〒	
★ご購入日	西暦 年 月 日		
	保証期間 (ご購入日から)	本体 1年	
★ご販売店(住所・店名・電話)			

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは15ページをご覧ください。

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、ご購入の販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
- (ハ) 火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
- (ニ) 本書のご提示がない場合。
- (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。

- (ヘ) 家庭用以外(店舗などでの長時間使用や不特定多数の人の使用、車両・船舶に搭載など)で使用された場合の故障、損傷。
- (ト) 腐食、穴づまりによる故障および損傷。
- (チ) 塗装面(シルバーセラミックコート)およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。

2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、以下の窓口にご相談ください。

「東芝生活家電ご相談センター」

〒212-0014

神奈川県川崎市幸区大宮町 1310

[☎ 0120-1048-76]

携帯電話からのご利用は

0570-0570-33 (有料)

修理 年月日	修 理 内 容	担 当
年 月 日		
年 月 日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

東芝ライフスタイル株式会社

リビングソリューション事業部

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1310